



わくわく 田原っ子 Part II

令和5年度 学校地域教育目標

やさしく、かしこく、たくましい「山坂達者な田原っ子」の育成

～心豊かでたくましく、自ら考え主体的に行動する子どもを育てる～

学校スローガン ◎自他を大切にしよう ◎考え進んでやってみよう ◎最後までがんばろう

学習の基礎的基本的な力をつけていくために

10月第3週は、1年生から4年生の生活科・社会科見学旅行がありました。学習していることをさらに深めるための見学旅行です。子どもたちは楽しみながらしっかりと学んできました。この季節、運動会も終り、落ち着いて学習ができる時期です。どの学級も、集中して学ぶ子どもたちの姿があります。

さて、私は朝から、学校下の信号のところや、正門に立ち、子どもたちとのあいさつでその日が始まります。朝の子どもたちの表情やあいさつの様子で、「朝から何かあったのかな？今日は調子がいいな。何か良いことがあるのかな？朝ご飯を食べてきたのかな？夜遅くまで起きていたのかな？」と想像します。子どもは正直ですので、表情や態度に出ます。それが、学校に行くことで気持ちの切り替えができ、しっかりと学習ができ、楽しく友だちと過ごし、また、明日も学校に行くことが楽しみとなってくれることを、いつも願っています。学校の中や授業の様子を見てまわっていると、田原小の子どもたちはよく発言できる児童が多いです。しかし、学級の人数が少ないので、思った時にすぐ口に出してしまうところがあります。保育園から同じクラスで一緒に過ごしてきた心知れた仲間だから、発言しやすいのかもしれませんが、これが全校集会や複数学年の集まりになると、なかなか発言できないようになります。もちろん、大勢の前になると考えをまとめる力や発言する勇気や・・・いろいろなことが必要となり、発言しにくくなるのは大人も同じです。今の教育は、これからの時代を生きる子どもたちのために、「生きる力」を具体化し、教育課程全体を通して育成していくよう整理されています。その育成を目指す資質・能力は『何を理解しているか、何ができるか(生きて働く「知識・技能」の習得)』『理解していること・できることをどう使うか(未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成)』『どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか(学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」の涵養)』の3つです。本校では、それを『学んだことを生かす力』『考え伝え高め合う力』『目標に向かって挑戦する力』とし、この資質・能力の向上に向けて取り組んでいます。《『主体的・対話的で深い学び』の実現に向けた授業改善》は、今の教育のキーワードです。それによって児童の学力を高めていくために、本校では、校内外での研究や研修、教師の自己研鑽も進めています。しかしながら、単元テスト以外の学力テストになると、なかなか力が定着していない児童の割合が高いです。結果や授業の様子を見てみると、学習してきたことを忘れている。足し算、引き算、掛け算、割り算がすらすらとできない、覚えていないですとか、下の学年の漢字を忘れており、書けない、読めない・・・つまり、学年が上がるほど、下の学年で学んだことの知識や技能、基礎的・基本的な力が必要になってくるのですが、そこが落ち込んでいるのです。これでは学年相応の問題は解けません。そこで、本校では、昨年度から、朝の時間に国語と算数のドリル問題(解き方の解説も含む)、授業後の時間などで学習アプリを活用、月に1度しかありませんが、「学びタイム」の時間を活用し、基礎基本の充実を図っています。学校での学習時間も限りがありますので、あとは、家庭学習で定着を図っていくことはポイントになります。宿題はもちろんですが、その他に少しずつの漢字や計算の練習を積み重ねていくことで、学力も伸びていくと思います。家庭学習は(10分×学年+10分)と目安をよく言いますが、まずは、「宿題をやっているか」「どんなことを今、学習しているのか」、たずねるだけではなく、実際にノートを見ていただくとありがたいです。将来、どんな仕事に就くとしても、基礎的基本的な力がないと苦労するのは子どもたちになってしまいます。学校ではこれからもしっかりと学習の定着ができるよう取り組んでまいります。どうぞご家庭でもお力添えをいただきますようお願いいたします。



6年生の算数では新しい単元で、少人数の授業をしています。じっくりコース(大久保先生)と、どんどんコース(杉谷先生)に分かれ、確実な力を身につけられるように取り組んでいます。コースは、児童自身で判断し選択しています。

今年もJA青年部の皆様のご協力のもと、5年生は稲刈り体験をすることができました。児童のほとんどが初めての体験のようでしたが、新しい鎌でどんどん作業する姿は、「さすが、田原の子どもだ(お家の方の仕事ぶりを見て育っているんだ)」と思ったほどです。とれた米は、地域の方とJA様で「田原の焼酎」を作るそうです。
ご協力、ありがとうございました。